

デジタル時代の著作権協議会（CCD）

## 平成24年度著作権ビジネス研究会活動報告

昨年度権利問題研究会と合同で開催した「合同研究会」において把握された「著作物の流通をめぐる現状」を踏まえつつ、デジタル化、ネットワーク化時代にふさわしい著作権及び著作隣接権の契約や流通のあり方について検討を継続した。

すなわち、ドラスティックに変遷しつつあるコンテンツ関連のビジネスモデルの中で、権利処理の実務が現状どのように変化しているのか？また課題があるとすれば何か？との視点に立ち、各団体、企業等における権利情報や各IDの整備状況などの事例紹介を行った。

また、シンポジウムの実施に向けて、関連する団体や企業等の管理状況の変遷に係る現状の把握と、将来における情報共有の在り方等を視野に入れたアンケート調査を実施した。  
(別添報告書参照)

本年度開催された著作権ビジネス研究会は下記のとおりである。

### ●第1回

日時：平成24年7月9日（月）14：00～15：40 於：CRIC 会議室

議題1.（講演）「Fluzo システムの稼働状況について」

議題2. その他

### ●第2回

日時：平成24年9月11日（火）14：00～16：00 於：CRIC 会議室

議題1.（講演 1）「デジタルカメラの画像ファイルに[著作権情報]が記録可能になった経緯と今後の展望について」

「写真著作権者 ID の取組みご紹介」

議題2.（講演 2）「一般社団法人映像コンテンツ権利処理機構（aRma）の業務について」

議題3. その他

### ●第3回

日時：平成24年10月26日（火）14：00～15：00 於：CRIC 会議室

議題1. CCD シンポジウムに向けた権利管理情報についてのアンケート

議題2. その他

以上